

授業科目	科目概要・形式	配当年次	オンライン参加
産業・環境保健学演習	1単位30時間 演習科目	博士前期1年次 通年開講	<input type="checkbox"/> 可・ <input type="checkbox"/> 不可
科目責任者	千葉 敦子		
担当者	千葉 敦子、大西 基喜、色川 俊也 (非常勤)		
<b>1. 科目のねらい・目標</b>			
ねらい 産業・環境保健学特論の講義で学んだ基礎的知識をもとに、活動の実際を理解する			
目標 1. 事業場の概要や労働特性、健康に関連する保健統計から、職場の健康課題を理解する 2. 事業場で進められている産業保健活動の概要を理解する 3. 職場巡視の実際が理解できる 4. 職場改善のためのアクションチェックが実施できる 5. 環境保全に関する調査研究の手法について理解する 6. 環境放射線等のモニタリングの仕組みとデータの見方を演習を通じて理解する			
<b>2. 授業計画・内容</b>			
【産業保健】色川 俊也・千葉 敦子 企業に向いて職場巡視を実施し、環境評価および作業者の作業負荷を評価する。 職場巡視の留意点、企業の概要、職場巡視、衛生管理者を交えた振り返り  職場改善のためのアクションチェック アクションチェックリストを用いて、巡視をした企業の職場環境を幅広い視点からとらえ、どのように改善すると、安全・健康に、快適で働きやすい職場なるか具体的な対策を話し合う			
【環境保健】大西 基喜, 千葉 敦子 環境保全に関する調査研究について、大気 (PM2.5、酸性雨) や十和田湖の水質等の環境に関する調査・研究内容、水質検査、騒音のデータ収集 (環境保健センター) 「環境放射線等のモニタリング」の仕組みとデータ (グラフ) の見方について、「モニタリングつうしんあおもり」を用いた演習、(原子力安全対策課)			
<b>3. 教科書、参考書</b>			
毎回授業開始時に資料を配布する 参考書・『労働衛生のしおり』, 中央労働災害防止協会 ・産業医の職務 Q&A 第10版 増補改正版 公益財団法人産業医学振興財団 ・必携 産業保健看護学 - 基礎から応用・実践まで, 公益財団法人産業医学振興財団			
<b>4. 成績評価方法</b>			
(1) レポートおよび課題 (70%) (2) 議論への参加 (30%) *各担当教員において課題が課される場合がある			
<b>5. 受講要件</b>			
産業保健の職場巡視は現地参加が必要です。環境保健の演習はオンライン参加が可能です。			
<b>6. 社会人学生に対する配慮</b>			
<b>7. その他</b>			